

第 7 回 高校生東南アジア小論文

コンテスト

最優秀賞

茨城県立並木中等教育学校 5年

平野 愛結さん

ベトナムは労働力人口に占める農業従事者の割合が4割を超える農業大国だが、その農業には少なからず問題が存在している。大別すると、農産物の低付加価値、そして未成熟な流通システムの2点である。

まず、農産物の低付加価値は、主に加工技術の欠如とブランドの未普及に起因している。十分な技術力がないため、農産物を未加工のまま売らざるを得ず、輸出量に輸出額が見合わない状況が生じているのだ。また、ブランド化は持続可能な輸出促進に繋がる重要な要因であるにも関わらず、安全性を保障する

VietGAP 認証を受けた野菜の作付面積は、2017年時点で全体の約3割と、普及は限定的である。

次に、流通面の課題の一つは、農業インフラの未整備だ。具体的には、コールドチェーンの整備率の低さに由来する流通過程でのフードロスが問題視されており、生産性向上を阻んでいる。加えて、課題の遠因として、ベトナム農家の多くが小規模生産者であること

が挙げられる。農産物は、市場や量販店に直接、又は中間業者を通じて販売される。しかし、小規模でマーケティング力がない農家は、中間業者を介した取引を余儀なくされる。ここで問題なのが、量販店は質に応じた価格で取引を行う一方、中間業者は質を考慮せず、取引価格を低く抑える傾向にあるという事実だ。これは前述したブランドの未普及にも関係しており、価格が認証の有無と無関係に決定されてしまうことから、ブランドに利点を見出せないという指摘もみられる。

私は、これらの課題の解決のため、農業インフラ整備と併せ、公的な仲介業者としての農協の役割を確立させた上で、スマート農業の導入と6次産業化を推進するのが良いと考える。産業を発展させるに当り最も優先すべきは、安定した基盤を築くことである。農業の基底をなすインフラと流通システムの整備によって、先に述べた課題の根底部分が解決され、先駆的な取組が可能になる。また、ス

マ ー ト 農 業 の 導 入 ・ 6 次 産 業 化 に よ り 、 生 産  
性 及 び ブ ラ ン ド 力 の 向 上 が 見 込 ま れ る か ら だ 。

確 かに 、 そ の よ う な 新 し い 取 組 を 成 功 さ せ  
る の は 可 能 な の か 、 疑 問 に 思 う 人 も い る だ ろ  
う 。 し かし 、 国 土 が ベ ト ナ ム の 2 割 弱 で あ る  
オ ラ ン ダ に お い て 、 産 学 官 連 携 の 技 術 開 発 、  
農 産 物 の 選 択 と 集 中 、 栽 培 施 設 の 大 規 模 化 を  
伴 う ス マ ー ト 農 業 の 導 入 に よ っ て 、 世 界 2 位  
の 農 産 品 輸 出 国 と な っ た 事 例 が あ る 。 こ こ で  
近 年 の ベ ト ナ ム に 注 目 す る と 、 政 府 主 導 の ハ  
イ テ ク 農 業 が 進 展 し 、 実 際 に ハ イ テ ク 農 業 団  
地 が 設 立 さ れ て い る 。 ま た 、 農 業 生 産 の 面 で  
将 来 性 が 期 待 さ れ 、 農 業 直 接 投 資 に は 50 以 上  
の 国 が 関 与 し て き た 。 こ れ ら を 考 慮 す る と 、  
政 府 が 積 極 的 に 民 間 企 業 と 連 携 し 、 農 業 支 援  
を 行 う こ と で 、 十 分 実 現 可 能 な 策 だ と い え る 。

し た が っ て 、 私 は 農 業 イ ン フ ラ と 流 通 シ ス  
テ ム の 整 備 の 後 に ス マ ー ト 農 業 の 導 入 ・ 6 次  
産 業 化 を 行 う 2 段 階 の 取 組 に よ り 、 持 続 可 能  
な 農 業 を 実 現 さ せ る こ と を 提 案 す る 。

参 考 資 料 :

ホ ー ム ペ ー ジ

- ① 農 畜 産 業 振 興 機 構
- ② ベ ト ナ ム の 野 菜 の 生 産 、 流 通 お よ び 輸 出 の  
現 状
- ③ [https://vegetable.alic.go.jp/yasaijoho/kaigaijoho/1712\\_kaigaijoho02.html](https://vegetable.alic.go.jp/yasaijoho/kaigaijoho/1712_kaigaijoho02.html)

ホ ー ム ペ ー ジ

- ① JICA
- ② ベ ト ナ ム 国 農 産 物 の 鮮 度 保 持 輸 送 と 店 頭  
で の 鮮 度 保 持 販 売 に よ る フ ー ド ロ ス 削 減 に  
関 す る 基 礎 調 査 業 務 完 了 報 告 書
- ③ <https://openjicareport.jica.go.jp/pdf/1000048627.pdf>

ホ ー ム ペ ー ジ

- ① ア ジ ア 経 済 研 究 所
- ② ベ ト ナ ム に お け る 農 業 経 営 : 外 部 環 境 変 化  
と の 接 点
- ③ [https://www.ide.go.jp/library/Japanese/Publish/Reports/InterimReport/2016/pdf/C01\\_ch04.pdf](https://www.ide.go.jp/library/Japanese/Publish/Reports/InterimReport/2016/pdf/C01_ch04.pdf)

ホ ー ム ペ ー ジ

- ① 農 林 水 産 省

- ② 「海外農業情報調査分析（コスタリカ）」第4章 ベトナム農業の現状と農業・貿易政策

③ [https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokusei/kaigai\\_nogyo/k\\_syokuryo/h22/pdf/asia\\_h22\\_04.pdf](https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokusei/kaigai_nogyo/k_syokuryo/h22/pdf/asia_h22_04.pdf)

ホームページ

① 経済産業省

② IT融合新事業の具体的例

③ <https://www8.cao.go.jp/cstp/tyousakai/innovation/ict/4kai/siryo5-betten1.pdf>

ホームページ

① アジア経済産業省

② ベトナムにおける農業投資環境と日系農企業の事業戦略の変化ーラムドン省を事例にー

③ [https://www.ide.go.jp/library/Japanese/Publish/Reports/InterimReport/2016/pdf/C01\\_ch05.pdf](https://www.ide.go.jp/library/Japanese/Publish/Reports/InterimReport/2016/pdf/C01_ch05.pdf)

ホームページ

① グローバルマーケティングラボ

② ベトナムで広まる「ハイテク農業」

③ <https://www.global-marketing-labo.jp/column/?id=1651470719-774759>

ホームページ

① 農林水産省

② フードバリューチェーン構築推進事業（うちアセアンにおける二国間事業展開支援）  
— ベトナムにおけるICT農業の適合可能性調査 —

③ [https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/food\\_value\\_chain/document/area/attach/pdf/asean-39.pdf](https://www.maff.go.jp/j/kokusai/kokkyo/food_value_chain/document/area/attach/pdf/asean-39.pdf)